

教 科		科 目		担 当 者	
総合的な探究の時間		異文化認識		単位数： 1 単位	小田井 由里香
指導目標					
・ 様々な角度から異文化に触れることで、異文化に対する認識を深めていく。					
・ 自分とは考えの異なる他者に対する理解を深めるなど、身近なことへと学びを還元できるようにする。					
高校通信講座	なし	講座数： —	教科書	なし	
スクーリング	1 単位時間× 3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	なし	
レポート	全 3 回	合格枚数 3 枚	副教材	なし	
期末試験	なし	—	評 定	可否のみ	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
		講座無し	第 1 回 11/7(金)	第 1 回 10/15(水) 10/19(日) ※3 回のうち 1 回はネイティブの教員による授業が予定されている。そのため、授業内容はこの順番でない場合がある。	
			第 2 回 12/5(金)	「挨拶」を通して、文化の違いについて考える。そして自分の意見を記述・発表し、他者の意見に耳を傾ける。）	
			第 3 回 1/6(火)		
				第 2 回 11/12(水) 11/30(日) ※3 回のうち 1 回はネイティブの教員による授業が予定されている。そのため、授業内容はこの順番でない場合がある。 「弁当」を通して、文化の違いについて考える。そして自分の意見を記述・発表し、他者の意見に耳を傾ける。）	
				第 3 回 12/17(水) 1/11(日) ※3 回のうち 1 回はネイティブの教員による授業が予定されている。そのため、授業内容はこの順番でない場合がある。 (ネイティブの教員による授業)	
			期末試験：なし		

教 科		科 目		担 当 者	
総合的な探究の時間		美術館	単位数：1 単位	本多 優貴	
指導目標					
- 美術館について専門的で幅広く多様な内容について知識を深め鑑賞の幅を広げる。 - 実際に美術館に足を運ぶきっかけをつくる。 - 主体的に美術館に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、美術文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。					
高校通信講座	なし	講座数：全3回	教科書	なし	
スクーリング	1 時間・3 回	合格時間数 1 時間	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全3 枚	合格枚数 3 枚	副教材	なし	
期末試験	なし		評 定	100 点法5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1				第1回 10/19 (日) 10/15 (水) ●美術館に行くための基礎知識	
2		美術館に行くための基礎知識	第1回 11/7	国内の代表的な美術館について、概要や展示内容など画像を見せながら話をします。 また過去に開催された展示の作品を鑑賞し様々な話やその作品ゆかりの他の作品などを紹介します。	
3					
4		様々な職業から見た美術館	第2回 12/5	第2回 11/30 (日) 11/12 (水) ●様々な職業から見た美術館 普段なかなか直接目にする機会のない学芸員の仕事や作品を修復する修復師を通じて美術館の魅力や抱える問題や課題などを話します。 美術館を見る目がいろいろな意味で変わるかもしれません。 後半は自ら撮影した美術館の作品のエピソードを交えながら楽しく鑑賞していきます。(撮影可の展示作品を撮ったものです)	
5					
6		話題の展覧会について	第3回 1/6	第3回 1/11 (日) 12/17 (水) ●話題の展覧会について 様々な魅力的な展示のなかでぜひ紹介したい展覧会を作品の画像を見ながら鑑賞しましょう。 知っておきたい美術の時代、作家や作品についても画像をみながら話をします。	
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19			期末試験：なし		
20					

教 科		科 目		担 当 者	
総合的な探究の時間		問題解決		単位数： 1 単位	糸賀 雅史
指導目標 目標とする状態と現在の状態の差を把握しその差を解消する解決策を作成し実行する問題解決の手法として次の3つを身に着ける。 1. モデル化とシミュレーション 2. 情報検索 3. KJ 法					
高校通信講座	なし		教科書	なし	
スクーリング	1 単位時間× 3 回	合格時間数 1 時間以上	学習図書	なし	
レポート	全 3 回	合格枚数 3 枚	副教材	なし	
期末試験	なし		評 定	可否のみ	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
		講座無し			第 1 回 10/19(日)、10/15(水) ケーキ屋を経営することを想定し どのようにすれば利益が上がるか という問題を通じて問題解決の意 味と手法を学ぶ。過去 60 日のケー キの売り上げから製造個数と利益 をモデル化し、毎日何個ケーキを 製造すると最も利益が上がるか16 個から 20 個製造した場合の利益 を計算することで、シミュレーシ ョンによる定量的な問題解決の手 法を身に着ける。
				第 1 回 11/7(金)	第 2 回 11/30(日)、11/12(水) アンケートや実験等で自ら集めた 一次情報と人が集めた情報を利用 する二次情報の違いを理解した上 で、問題解決に必要な情報収集の 手法を学ぶ。具体的な市場調査や 販売データの分析手法を学ぶこと で、多様な情報収集手法とその活 用方法を身に着ける。
				第 2 回 12/5(金)	
				第 3 回 1/6(火)	
					第 3 回 1/11(日)、12/17(水) KJ 法を実際に体験することで問 題解決の具体的手法を学ぶ。自由 な発想によるブレインストーミン グで意見を出し合い、グループ化 してグループに表題を付け、グル ープ間の関係を図示し、図解化さ れたアイディアを文章化すること で、問題を解決する科学的な手法 を身に着ける。
				期末試験：なし	

教 科		科 目		担 当 者
総合的な探究の時間		親子で農業体験	単位数：1 単位	興水 健太・石見 仁唯奈
指導目標 自然環境の中での様々な体験を通して生徒の精神的な「自律と適応」を促す。 また、里山での協同作業を通じ人と関わり、自然と触れ合う喜びを体感する。				
高校通信講座	なし		教科書	なし
スクーリング	1 単位時間×1 回	合格時間数 1 時間	学習図書	なし
レポート	全 3 回	合格枚数 3 枚	副教材	なし
期末試験	なし		評 定	合否
高校通信教育講座（単元・学習内容）		レポート （締切期日）	スクーリング （日程と内容）	
配信なし		第 1 回:10/20(月) 活動報告① 第 2 回:12/22(月) 活動報告② 第 3 回:1/6(火) 活動報告③	面接指導(校外実習：1 時間) 10/11（土） 12/15（月） ※いずれかに参加 内容 10/11（土） 稲刈り 12/14（日） 餅つき	